



岩城 福治

佐那河内村 村長

このたび、念願の新庁舎が落成の運びとなりました。これもひとえに村民の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご支援の賜物と深く感謝を申し上げます。

旧庁舎は、完成から半世紀を過ぎ老朽化が進行するとともに、近い将来に発生が予想される南海トラフ巨大地震や、多様化・複雑化する行政需要の増大に対応するための庁舎機能の強化が急務となっております。

このような中、平成25年から有識者及び各団体の代表者等による検討委員会を設置し、ワークショップの開催等村民の皆様のご参画をいただきながら、新庁舎建設を進めてまいりました。

新庁舎は、誰もが安心して利用できる庁舎を基本に、ユニバーサルデザインの導入やプライバシー保護の強化を図るとともに、民間施設の誘致による利便性の向上と、村民活動を推進するための議場兼村民ホールや多目的スペース等を整備いたしました。

また、新庁舎は耐震性を備えるだけでなく、消防センター、ヘリポートを整備し、地震等の災害時には体育館との一体的な活用による災害対応拠点としての機能を強化するとともに、4月からは救急救命士等が24時間待機する新しい救急搬送体制も開始いたします。

新庁舎完成を契機に、村民の皆様のご期待に応えられるよう、全職員が一丸となり、より質の高い行政サービスの提供を目指し、決意を新たに業務に取り組んでまいります。

今後とも、村民の皆様のお力添えと、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



石本 哲也

佐那河内村議会 議長

このたび、村民の皆様と共に心待ちにしてまいりました新庁舎が完成しましたことを、村議会を代表し心からお慶び申し上げます。

昭和43年に建設された旧庁舎は、半世紀以上にわたり村民の皆様が親しまれてまいりましたが、時間の経過とともに老朽化が進み、平成24年度に実施した耐震診断では耐震性能の不足が明らかになりました。また、行政需要の増加に伴う組織改編等により事務室の狭あい化や分散化が進み、村民サービスへの支障が生じてきたことから、これらの課題を抜本的に解決するため、新庁舎整備事業がスタートしたものです。

新庁舎は、窓口の集約やフロアの統一のほか、ユニバーサルデザインを取り入れ、村民の皆様がより便利に利用できるよう整備されています。また、併設された消防センターは、令和4年度から救急救命士等のスタッフが24時間体制で待機するなど、村民サービスの拠点、安全安心の拠点、むらづくりの拠点、さらに飛躍する村のシンボルとして、その機能を十分に発揮されるものと期待しております。

村議会におきましても、施設及び設備を有効に活用し、これまで以上に議会の情報をよりわかりやすく、正確にお伝えできるよう開かれた議会づくりに取り組むとともに、村民の負託と信頼に応える議会を目指して努力する所存でございます。

結びに、村民の皆様をはじめ、庁舎整備にご理解とご協力を賜りました関係者の皆様へ心から感謝を申し上げまして、ごあいさついたします。

施設案内

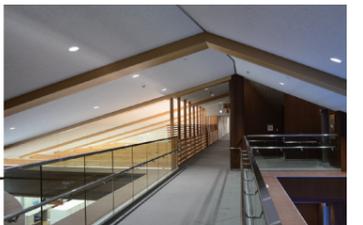
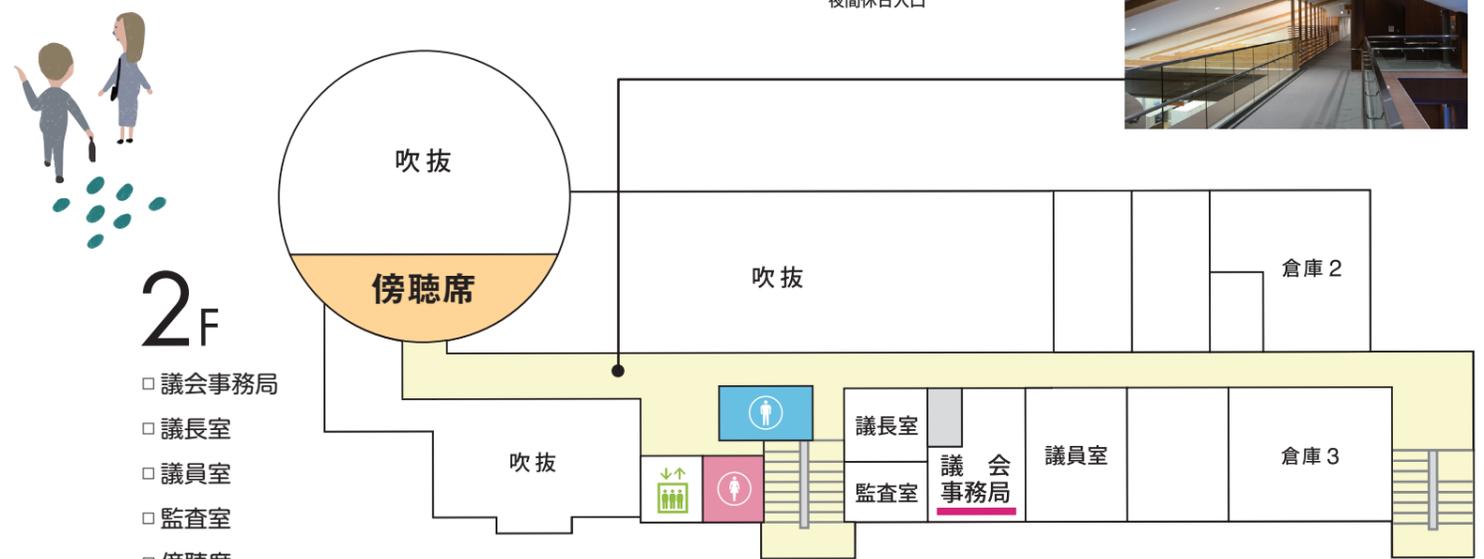
1F

- 村長室
- 総務課
- 産業環境課
- 建設課
- 住民税務課
- 健康福祉課
- 企画政策課
- 出納室
- 教育委員会
- 防災本部会議室
- 大会議室
- 小会議室 1・2
- 議場兼村民ホール
- 多目的スペース



2F

- 議会事務局
- 議長室
- 議員室
- 監査室
- 傍聴席



消防センター



消防センターは、消防団活動、救急救命活動の拠点として、役場新庁舎と一体的に整備しました。当センターには、消防ポンプ車1台、防災活動車1台及び患者搬送車2台を格納し、非常時の食糧備蓄倉庫を備えるとともに、各種消防活動用資機材等を保管しています。

また、仮眠室の整備により、救急救命士・救急隊員・機関員による24時間体制の患者搬送業務が

可能となり、令和4年度から運用を開始します。

さらに、当センターの北隣には「ドクターヘリ」用のヘリポートを整備し、重篤患者の緊急搬送にも対応しています。

建設までの経過

- 平成25年11月 庁舎建築検討委員会
- 平成26年12月 新庁舎建設基本構想策定検討委員会
- 平成27年 6月 新庁舎建設基本構想策定
- 平成28年11月 新庁舎建設基本計画策定検討委員会
- 平成30年 3月 新庁舎基本計画策定
- 平成30年 5月 公募型プロポーザルにて新庁舎設計会社決定
- 平成30年 7月 指名競争入札にて消防センター設計会社決定
- 令和 2年 3月 新庁舎・消防センター設計業務完了
- 令和 2年 9月 新庁舎・消防センター建築工事請負契約締結
- 令和 2年10月 新庁舎・消防センター建築工事着工
- 令和 4年 1月 新庁舎・消防センター建築工事竣工
- 令和 4年 3月 新庁舎・消防センター開庁

建設の概要

所在地 徳島県名東郡佐那河内村下字西ノハナ31番地
敷地面積 10,113.77㎡

新庁舎

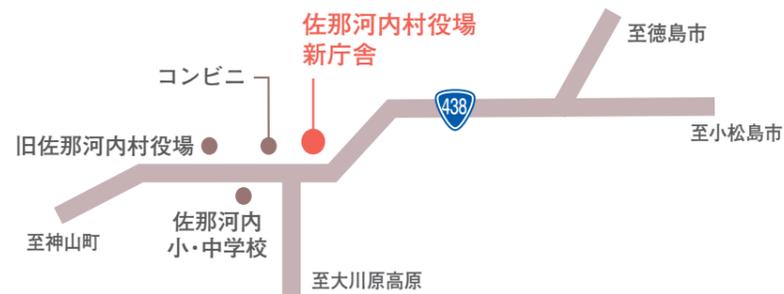
延床面積	2,409.72㎡
構造	鉄骨造
規模	地上2階
事業費	設計業務 38,500,000円 本体工事 957,649,000円 工事監理 15,730,000円
設計監理	㈱宮建築設計
施工	㈱島谷建設

消防センター

延床面積	279.64㎡
構造	鉄骨造
規模	平屋
事業費	設計業務 5,335,000円 本体工事 92,721,200円 工事監理 2,090,000円
設計監理	㈱橘建築事務所
施工	㈱島谷建設

佐那河内村役場

住所：徳島県名東郡佐那河内村下字西ノハナ 31 番地
TEL：088-679-2111（代表）
FAX：088-679-2125



SANAGOCHI VILLAGE NEW OFFICE